

- 問1 九州の政治・外交の拠点であった大宰府に関連のある人物について、活躍した時期が古いものから順番に並べた組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2020年 鹿児島県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|
| 1. 最澄 → 鑑真 → 菅原道真 → 足利尊氏 | 2. 鑑真 → 最澄 → 菅原道真 → 足利尊氏 | 3. 鑑真 → 菅原道真 → 最澄 → 足利尊氏 | 4. 最澄 → 菅原道真 → 鑑真 → 足利尊氏 |
|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|
- 問2 14世紀末から16世紀にかけて、琉球王国は明（中国）から頻繁に貿易を行う特権を認められていました。この立場を利用し、中国の生糸や陶磁器、日本の刀や扇、さらに東南アジアの象牙や香料などを仕入れ、それぞれの地域へ転売することで大きな利益を上げた貿易の名称を答えなさい。 (2024年 宮城県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------|---------|---------|---------|
| 1. 朱印船貿易 | 2. 勘合貿易 | 3. 南蛮貿易 | 4. 中継貿易 |
|----------|---------|---------|---------|
- 問3 足利義満が行った外交政策と国内統治に関する記述として、歴史的な事実と一致するものはどれですか。 (2022年 岐阜県公立入試 類似)
- | | | | |
|------------------------------------|---|--|--|
| 1. 関所を撤廃して楽市・楽座を導入し、自由な商工業の発展を促した。 | 2. 明の皇帝から「日本国王」の称号を授かり、朝貢の形式をとって貿易を行った。 | 3. 元（モンゴル帝国）の侵攻を退けた後、博多に防塁を築いて防衛を強化した。 | 4. 分国法を制定して守護大名の権限を制限し、幕府の直轄領を全国に拡大した。 |
|------------------------------------|---|--|--|
- 問4 室町幕府が明との貿易において「勘合」を導入した背景や目的を説明した文として、最も適切なものはどれですか。 (2021年 徳島県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--------------------------------------|---|
| 1. キリスト教の布教を目的とする宣教師が、貿易船に乗って入国するのを防ぐため。 | 2. 特定の豪商に貿易の独占権を与え、その利益の一部を幕府の財源として確保するため。 | 3. 貿易相手を明だけに限定し、朝鮮や琉球との私的な貿易を禁止するため。 | 4. 東シナ海一帯で略奪を行っていた海賊の倭寇を排除し、正式な使節の船を判別するため。 |
|--|--|--------------------------------------|---|
- 問5 室町時代の守護大名と、その後の戦国時代に登場した戦国大名の特徴を比較した説明として正しいものはどれですか。 (2021年 岡山県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|--|
| 1. 守護大名は常に自分の領国に定住して直接統治したが、戦国大名は幕府の役職を務めるため京都に住むことが多かった。 | 2. 守護大名は幕府から任命された役職としての権威を背景に支配したが、戦国大名は自らの実力で領国を支配した。 | 3. 守護大名は一国すべての土地を所有したが、戦国大名は幕府から与えられた一部の荘園のみを支配した。 | 4. 守護大名は鎌倉時代から続く伝統的な地頭の権利を保持したが、戦国大名は天皇の公認を得て支配を広げた。 |
|---|--|--|--|
- 問6 室町幕府の第8代将軍であり、自身の後継ぎ問題をきっかけの一つとして1467年に応仁の乱が起こった時の将軍は誰か。彼は京都の東山に銀閣を建て、書院造などに代表される文化を栄えさせたことでも知られる。 (2024年 青森県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 足利義満 | 2. 足利尊氏 | 3. 足利義政 | 4. 足利義昭 |
|---------|---------|---------|---------|
- 問7 室町時代に三代将軍の足利義満が明（中国）との間で開始した貿易において、倭寇（海賊）と正式な貿易船を厳別するために用いられた、合札のような役割を持つ証明書を何といいますか。 (2025年 和歌山県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|-------|-------|--------|
| 1. 渡海状 | 2. 勘合 | 3. 公験 | 4. 朱印状 |
|--------|-------|-------|--------|
- 問8 当時の記録である『大乗院日記目録』には、農民たちが「天下の徳政」を叫んで蜂起し、質物などを奪い取った様子が記されています。このとき、農民たちが借金の帳消しを求めて襲撃した、当時の中世社会において金融業を営んでいた施設として、最も適切なものはどれですか。 (2024年 秋田県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------|----------|----------|---------|
| 1. 酒屋や土倉 | 2. 蔵元や札差 | 3. 寺社や公家 | 4. 問屋や座 |
|----------|----------|----------|---------|
- 問9 1467年の応仁の乱から、1549年のキリスト教伝来までの期間に起きた、加賀の一向一揆の説明として最も適切なものはどれですか。 (2017年 茨城県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. 重い年貢や借金に苦しんだ農民が、徳政令を求めて京都の質屋などを襲撃した。 | 2. 浄土真宗を信仰する人々が団結し、守護大名を倒して約100年間にわたる自治を行った。 | 3. 老中の松平定信が、幕府の財政を立て直すために厳しい倭約令や農村の復興を命じた。 | 4. 後鳥羽上皇が幕府を倒そうと兵を挙げたが、北条政子らの呼びかけに応じた御家人に敗れた。 |
|---|--|--|---|
- 問10 足利義満が建立した金閣は、各層で異なる建築様式が組み合わせられています。この建築が象徴している「北山文化」の背景として、最も適切な説明はどれですか。 (2021年 熊本県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|-------------------------------------|---|--|
| 1. 将軍が公家と武士の両方の頂点に立つ権力を背景に、両者の文化が結びついた。 | 2. 応仁の乱を逃れた公家たちが地方へ下り、各地の武士に教養を広めた。 | 3. 仏教の平等思想が広まり、身分に関わらず共通の文化を楽しむ風潮が生まれた。 | 4. 日明貿易による富を独占した博多の商人が、大陸の文化を日本風に改良した。 |
|---|-------------------------------------|---|--|
- 問11 京都府に位置し、世界遺産にも登録されている慈照寺（銀閣）の説明として正しいものはどれか。 (2019年 北海道公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------------------------------|---------------------------------|--------------------------------------|----------------------------------|
| 1. 室町幕府の3代将軍足利義満が造営し、北山文化を代表する建築物である | 2. 平安時代に藤原頼通が極楽浄土を願って建立した建築物である | 3. 室町幕府の8代将軍足利義政が造営し、東山文化を代表する建築物である | 4. 安土桃山時代に豊臣秀吉が権威を示すために築いた建築物である |
|--------------------------------------|---------------------------------|--------------------------------------|----------------------------------|
- 問12 室町時代の惣村において、村の秩序を維持するために農民たちが自律的に定めた社会的なルールを「村の掟」といいます。この掟の内容や背景として最も適切なものはどれですか。 (2025年 群馬県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. 諸国の百姓が武器を持つことを禁じ、農具として差し出させることで、一揆を未然に防ごうとする目的で定められた。 | 2. 大名が家臣を城下町に集めるため、本拠地である館のほかに勝手に城を構えてはならないという禁止事項が記されていた。 | 3. 江戸幕府が農民の生活を細かく制限し、五人組を通じて相互に監視させるために全国共通の法令として発布された。 | 4. 家を売却した際に村へ一定の金を納めることや、掟に違反した者を宮座から除名するといった、村独自の罰則が含まれていた。 |
|--|--|---|--|
- 問13 室町時代に足利義満が行った大陸との貿易において、合札である「勘合」を用いた目的と、その貿易相手の組み合わせとして適切なものはどれですか。 (2020年 大分県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------------------------------------|--|--|---|
| 1. 正式な貿易船と海賊である倭寇を区別するために、明と貿易を行った。 | 2. 国風文化の影響を排除し、仏教文化を直接取り入れるために、唐と貿易を行った。 | 3. 平清盛が始めた日宋貿易を継承し、西アジアの品々を輸入するために、宋と貿易を行った。 | 4. 正倉院に収められたような宝物を幕府が独占するために、朝鮮半島と貿易を行った。 |
|-------------------------------------|--|--|---|